

東地申 第37号  
2月8日 開催

## 「平成31年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ【中野車掌区】その3

9. 習志野運輸区泊行路の明けで時間僅少の乗り継ぎがあるが、習志野運輸区泊は睡眠時間が短く、乗務距離が長いことを考慮して、余裕を持った乗り継ぎとすること。

(回答) 列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

(組合) 起床後に津田沼から中野まで乗務し、時間僅少で中野からの出区に乗務する。睡眠時間が短い中、乗りっぱなしになってしまう。

**ゆとみある行路作成を引き続き求める!**

(会社) 現場から意見があれば、調整は可能だ。

(組合) 遅れた時には、中野からの出区に間に合わなくなる。見直すべきだ。

(会社) 区ともコミュニケーションを取る。可能なものは調整するが、出来ないものもある。

10. 日勤の出退勤時間を行路順に揃えること。

(回答) 出退勤時間を行路順に揃えることは困難である。

(組合) 行路順に揃えるのはそれほど難しいのか。

(会社) 他の線区と比べると行き先が多く、列車間隔などもあり、全てと言われると難しい。

(組合) 揃えていくことが望ましいのではないか。

(会社) どのような行路がいいかは人それぞれである。むやみにそのように作ってはいないが、行路作成の結果としてである。

11. 泊行路は出勤時間順に到着するように作成すること。

(回答) 宿泊地の到着時刻を出勤時刻順に揃えることは困難である。

(組合) 早い出勤の行路が遅くまで乗務し、遅い出勤の行路が早めに寝てしまうなど極端になっている。

10項同様だが、私たちの主張は理解するか。

(会社) そのような主張があることは先ほど同様、認識している。

(組合) 先ほど同様差し替えを求める。

(会社) 調整できるものについては調整していく。

12. 早日勤と遅日勤の行路数は同数とし、二泊三日せざるを得ない状況を解消すること。また、単独日勤を設定する場合は、9時以降の出勤とすること。

(回答) 列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

(組合) 居ながしが組めない極端に早い出勤の日勤があるが、調整はできないのか。

(会社) お客様の利用があって、ダイヤの設定があり、どうしてもこのような行路が発生する。意向は聞いてできる限り作っているが、結果としてこのようになっている。

(組合) 家から通えない出勤時間の設定に課題がある。

**家から通える日勤の設定を引き続き求める!**

(会社) ダイヤ設定があつての仕事であり、理解いただきたい。

(組合) 働き方改革や変革2027で「社員の幸福」と言っているが、現状は前泊しに職場に泊っている。それが本当に家族の幸せに繋がるとは思えない。

(会社) 気持ちがないわけではない。頑張ってもらくところもあるし、頑張ってもらっているから成り立つ部分もある。

【設備】 1. 津田沼5・6番線千葉方のトイレを改修、及び増設すること。

(回答) 現時点では改修及び増設の計画はないと聞いている。

(組合) 10年以上求めているが、なぜ優先順位が上がらないのか。

(会社) 千葉支社内でトイレが設置されていない箇所があると聞いている。引き続き伝えていく。

(組合) 壁がはがれるなどの老朽化のうえに、未だに和式トイレだ。早急の改善を求める。

**働きがいの実感できるダイヤ改正を職場からのたたかいでつくり出そう!**